

商工業事業継続計画策定支援事業委託業務公募型プロポーザルの質疑応答

番号	質疑内容	回答
1	<p>いずれの講座も実施方法が「対面・オンライン併用」とあるが、対面とオンラインの比率の指定や制約はあるのか。受講者全てがオンライン参加希望なら、それでもよいのか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・受講方法は受講者の希望によるため、県からの指定はない。もし、参加者全員がオンライン希望ならば、それで構わない。</li> <li>・また、オンライン参加が厳しい方がいれば、対面での対応をお願いしたい。</li> <li>・新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況により、全面オンラインとなる可能性もある。</li> </ul>
2	<p>自然災害BCPと新型コロナウイルスBCPとで目標参加者数が異なっているが、根拠または理由があれば教えてほしい。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・東日本大震災から10年が経過し、自然災害BCPについては、調査している従業員50人以上の商工業者の約8割が策定済である。残りの約2割の事業者は、今まで働きかけても策定に至っていないところであり、策定率向上のハードルが高くなっていると認識している。</li> <li>・一方、新型コロナウイルスBCPの策定支援は、昨年からはじめたばかりで事業者の関心も高く、これから策定に取り組む事業者も多いと思われ、県としても力を入れて取り組んでいかなければと考えている。</li> <li>・このような状況の差が、目標数の差となっている。</li> </ul>
3	<p>商工政策課で、本事業と別に、「事業継続力強化計画策定支援事業」の公募が出ていると思うが、BCP未策定企業が事業継続力強化計画に魅力を感じ、申込者が流れてしまう恐れがある。目標参加者数が足りなかった場合は、その都度、県と相談という方向でよろしいか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・お見込みのとおり。</li> </ul>